木地区

地域おこし協力隊新聞

7号(最終号) 2024年3月

2021年の4月から3年。時間の経過がなんとも早く感じます。

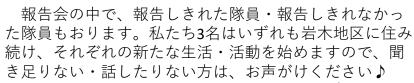
第2期隊員3名は、それぞれの活動を経て、今後も岩木地区内外で活動していく 予定です。3年間の振り返りと今後の私たちの抱負を述べ、第2期協力隊新聞を閉 めたいと思います。

3年間、大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

3月9日 活動成果報告会を実施しました

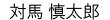
3月9日に実施した活動報告会には、参加者・職員合わせて75名くらいの方が参加くださいました。予想以上の来客で、うれしい悲鳴が職員から...

報告会では、1年10ヶ月目の活動を岩木地区等でしているりんご課の隊員・藤井さんの中間発表もおこなわれました(藤井さんはワインぶどう栽培棟等で活動されています)。



報告会の最後には質疑応答もあり、手をあげて意見や 質問くださる方もいらして、活気のある報告会になりま した。どうもありがとうございました。

ひとえに、岩木地区の皆さまのおかげです。



3年間ありがとうございました

岩木地区出身なので知っていることも多かったですが、協力隊活動をしてからお知り合いになったり、自分では未発見の魅力を知り、まだまだ岩木地区のことを知らないなと感じた3年間でした。岩木山のことを含めて、これからも岩木地区の魅力発信や観光需要への寄与ができるよう尽力していきたいとおもいます!









今後について

既に発表はさせていただのですが、現在弘前市内にアウトドアショップとカフェが併設された施設をオープンする新事業を計画中です。その場所では岩木地区との架け橋となるような、観光客への情報発信や岩木山や岩木地区のアウトドア情報などの交流もできるような仕組みを考えており、岩木地区内外で岩木全体のことをPRしていきたいと思います!

3年間、お世話になりました!退任後は「演劇ユニット一揆の星」を運営し、演劇教育ファシリテーターとして活動していきます。変わらず岩木に住み続けますので、これからもよろしくお願い致します! 最後に、協力隊ラスト企画を以下にご紹介します。

演劇公演「駒越・百年の交差点」

12月16・17日、スペース・アストロにて任期中に立ち上げた劇団「演劇ユニット一揆の星」で、駒越町会の皆様のご協力のもと演劇作品を創作・上演しました。駒越小中学校で育った子どもたちの半生記。4ステージで232名のお客様にお越し頂くことができました。





美術館共催「ここにいること つたえあうこと」

2月23・24日、中央公民館岩木館にて演劇教育についてのイベントを開催しました。2日間のお客様は151名。1日目は東京からお招きしたプレイキッズシアターさんによる観客参加型演劇の上演、2日目は映画上映とトーク。「子育てのヒントをもらえた気がします。今後弘前にも演劇教育を展開してほしいです!!がんばってください」といった感想を頂きました。

计村 春香

3年間、ありがとうございました。

活動記録「いわき探検記」も最終号です!



葛原地区の丹鶴庵近く。 令和5年~友人が稲作しています。

迷走し続けた3年間…でしたかね、私にとっては。 だからこそ、いろんな場所に出かけ・いろんな方に 出会えた3年間だったと思います。

3年を通じ、「農村」「自然豊か」「風光明媚」というどこにでもある地域資源が"そこにしかないもの"になるためには、地域の方の固有名詞と結びつくことが大事だと気付かせてもらいました。

ありがとうございました。

これから

宮地地区の自宅を、"農村体験"できるコンテンツを提供していきたいと準備を進めています。

これまでに知り合った岩木地区の方、岩木地区を活動 ベースにしている方に助けていただいて初めて成り立つ 事業と考えています。

自宅は民泊の開始手続きも進めています。域外の方が 岩木に滞在し、地域の方と交流する機会を結んでいきた いと考えております。

今後ともご指導・ご鞭撻、よろしくお願いいたします。



自宅駐車スペースから撮影。田植えが 始まると"ザ・田園風景"のロケーション





公式SNS Facebook / Twitter

私たちの活動や業務内のできごとを発信中! ぜひ覗いてみてくださいね!